



10月 ほしぐみだより



令和4年10月3日(月)
尚徳福祉会 井荻保育園

園庭の木の実は色づき始め、秋の深まりが感じられるようになってきました。楽しかった水遊びが終了しましたが、9月は暑い日も多く、暑くて汗をかいた日はシャワーでさっぱりしました。シャワー後の子ども達の顔は「ピカピカ」です。毎日タオルのご用意をありがとうございました。9月より少しずつお散歩に出かけています。危険のないように少人数ずつ始めています。朝おやつの後、身支度をして外に出ます。みんなにはわからないように、そっとお散歩に行く子どもたちに声をかけますが、子ども達の察知能力はすごいもので「わたしも・僕も行く」とアピール。お友だちとの手つなぎは、お互いに小さな手をさしだし、手を繋ごうと一生懸命。手をつないで門を出ると園内の景色とは違う世界が広がります。道路を歩く時は「白い線の内側を歩く」を守りながら目的地へ向かいます。途中で働く車にあうと大興奮。気持ちの良い10月もお散歩を楽しみたいと思います。今月も、よろしくお願ひいたします。

今月のねらい

- ・ 戸外遊びや散歩を通して秋の自然に親しみを持ち、自分なりの発見を楽しむ。
- ・ 身の回りのことを自分でやってみようとする。



【保育参観のお知らせ】

運動会終了後に予定しております。詳しい日時などの詳細は後日、お便りを配布いたします。

『お散歩の良さ』

お散歩は園内だけでは味わえない経験をする貴重な機会です。自然や生き物などに触れ合うことによって、子どもの関心を広げることができます。

- ・ 園外で季節や自然を感じる。
- ・ 身体を動かして遊ぶ。
- ・ 気分転換
- ・ 地域の人や環境と触れ合う
- ・ 交通ルールを覚える
- ・ 社会性を身につける

安全に気をつけながら楽しんで参ります。



【ほしぐみのちょっとエピソード】

「せんせー、おしっこかえて」と言っておむつ替えの場所にやって来た〇〇ちゃん。「新しいおむつに変えようね」と声をかけ、きれいさっぱり。次はズボンです。両方のトンネルに足を入れ、ズボンの前身ごろを持ってヨイショ。ズボンの後ろは難しいかな?と思ひ〇〇ちゃんにわからないように、そっとお手伝ひ。ところが、『ジブンデ』と大激怒。わかっていたんだね。そこで、ズボンを脱ぎ最初からやり直しをしました。『できたよ』と満足気に遊びのコーナーに戻って行きました。

「お願い」

・ 夏の間はバスタオルのご用意、毎日の着替えのご用意をありがとうございました。

「ジブンデ」の気持ちを大切にするため、子どもさんの体に合った洋服のご用意をお願いいたします。小さい物は着にくく、大きすぎる物も着づらく、子どもたちは困っています。ズボンの丈が長いと怪我の原因にもなりますので、お家で調整をお願いいたします。靴下のご用意と記名をお願いいたします。・ 涼しくなってきましたので、薄手の長袖のご用意をお願いいたします。